

汚れ防止壁紙

施工注意

施工前に、製品番号、製品規格、色、ロット、数量を確認してください。

【製品特性上のご注意】

特殊なフィルムを表面に貼り合わせていることで、一般ビニール壁紙と異なる施工方法を必要とします。一般ビニール壁紙と比較して施工難易度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。

■下地処理

モルタル下地のアクによる変色やフクレを防ぐため、必ずシーラー処理をお願いします。

特に低温時にはフクレが起きやすいのでご注意ください。

コーナー材は穴あきタイプを使用し、エチレン酢ビ系補強用接着剤の捨て糊をするなどの処理をお願いします。

耐水ボード下地は吸水性が低く接着剤が浸透しにくいいため、特に貼り合わせ部に補強用接着剤の捨て糊をするなどして接着性を高めてください。

■接着剤

接着剤は濃い目のもの（6～7割希釈）を使用し、特に低温時は、補強用接着剤を併用してください。

■オープンタイム

糊付け後はシワに注意して大きくたたみ、折りシワがつかないように上積みは避けてください。糊付け後、20～30分のオープンタイムをとってから施工をしてください。低温時はさらに長めにとることでフクレを抑えます。ただし長くとりすぎると折れシワの原因になりますのでご注意ください。

■圧着（貼り付け）

水分やエアが抜けにくく、フクレが起きやすいため、丁寧に圧着し、エア抜きを十分に行ってください。

■汚れ

施工後は、表面に付着した接着剤や汚れをしっかりと拭き取ってください。

拭き残しは変色の原因になります。

■その他

スーパーハード抗菌・汚れ防止壁紙は、材質が硬く凹凸の比較的少ないシート壁紙のため、下地処理はより平滑に行い、圧着は樹脂ヘラを使うなどして、より丁寧にエア抜きをしてください。